

編集後記

創立50周年を迎え、記念の一環としてこの社史を発刊いたしました。

昭和44年4月創業、6名でスタートして以来50年を迎えました。弊社の創業者は50年前、当時の一般的な企業にはない斬新な経営哲学で、独自の経営理念をもって経営を行い、お客様の期待と信頼にこたえ続け、会社を成長・発展させてきました。

企業の寿命は30年、99.8%が30年以内に消滅すると言われて中、時代の風雪にたえ50年もの長きにわたり存続・発展し50周年を迎えることができましたことは、多くの先輩社員の方々、顧客お取引様、協力企業様、支援機関、行政などなど、様々な方々のご支援とご協力のおかげで多くの雇用を作り出し、地域や業界の発展に寄与することができました。改めて感謝申し上げます。

100年企業づくりのための基盤づくりと50周年の記念事業の一環として、長さ60m・幅25メートルの工場増設を行いました。さらなる生産能力を高め、コストを削減し、短納期・高品質の製品をお客様に提供できる体制も整いつつあります。

また新たな50年に向けてのスタートとするために、人間力や創造性を発揮できる人財を育てるために、夢創りプロジェクトと称して、未来PJ（50周年プロジェクト）、人事考課PJ、100年企業ビジョンPJ、匠PJと4つのプロジェクトを立ち上げ、理念やビジョンの見直し、CIやブランドづくりの検討を進めてまいりました。

100年企業へ向けて、一人ひとりが主体的に考え、行動し、一体感を持って、より良い会社づくりに取り組み、地域や業界の課題に積極的に参加し、地域や社会から必

要とされ、頼りにされ、社員全員が自身と誇りをもって働く会社になることを願って、社名もMFE HIMUKAに改名し新たなスタートをきり走り出しました。

50周年を迎え、100年企業を創っていくのは社員一人ひとりの力です。機械の製造や据付という本来の業務と同じように、大切なことは私たちの会社組織をよりよくしていくための全員参加の取り組みです。50周年を機に100年企業に向けて、どんな経済環境の変化や困難にも負けずに強い思いと信頼と責任感によって、強靱な会社を作って新しい時代を切り開いていきましょう。

2年前に記念誌プロジェクトを立ち上げ、社員10名の編集委員によって編集作業を行ってまいりました。なにぶん、各委員が不慣れなため不十分な所が多々ありますが、編集にあたり資料の提供など多くの方々のご協力により、この度50年史発刊にこぎつけることが出来ましたことを、委員一同感謝しております。同時に、当社の今までの足跡を皆様にお伝えすることができましたこと、大変光栄に存じます。なお、出版にあたっては鉾脈社の皆さんにお世話になりました。心よりお礼申し上げます。

50年の歴史を振り返り、先人のご苦労に感謝するとともに、現役世代としては学ぶべき考え方や教訓を経営に生かして、将来の発展につなげていかなければと決意を新たにす次第です。そして、永遠の繁栄を願い、編集後記といたします。

2019年4月吉日
取締役常務 山本 朝義